

2026年5月25日

各 位

会 社 名 株式会社 Birdman  
代 表 者 名 代表取締役社長 吉川 元宏  
(コード番号: 7063 東証グロース)  
問 合 せ 先 取 締 役 國松 晃  
(TEL 03-6865-1322)

(追加開示) 新設合弁会社「AI Data Partners 株式会社」の監査役に  
慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授 岸博幸氏が就任

～官民連携およびグローバル戦略を強化し、次世代インフラ基盤のガバナンス体制を構築～

当社は、2026年5月22日付「共同出資による『AI Data Partners 株式会社』の設立に関するお知らせ」にて公表いたしました新設合弁会社（以下、「本合弁会社」という。）の役員構成に関し、岸博幸氏が監査役に就任することに関して、追加して開示いたします。

また、本件は、本プロジェクトのガバナンスおよび事業推進体制を盤石なものにすることを目的としております。

## 記

### 1. 監査役就任の背景

本合弁会社が推進する「AI 特化型高性能データセンター開発プロジェクト」は、日本の経済安全保障およびデジタル競争力の核心を担う次世代インフラ構築を目指しております。

この度、元経済産業省官僚であり、内閣官房参与や総務大臣秘書官を歴任された岸博幸氏を監査役に迎えることで、同氏の持つ広範な官民ネットワークおよび復興庁等での行政経験に基づく知見を、本プロジェクトの経営監督体制に注入いたします。

これにより、規制改革への対応、地方創生と連動した拠点展開、および官民連携による事業推進の実効性を飛躍的に高め、投資家の皆様に対し、透明性と成長性を両立させた強固なガバナンス体制を提示してまいります。



#### 《岸博幸（きし ひろゆき）》

岸氏は、1986年 通商産業省（現 経済産業省）に入省し、その後、経済産業政策の立案や構造改革に関与されています。

総務大臣秘書官、内閣官房参与等を歴任し、政策立案の中枢に携わってこられました。

その後、民間および研究・教育分野において活動し、現在は慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授としてテレビ・講演・執筆等を通じて、日本経済および国際情勢に関する発信を行っています。

## 2. 本合弁会社の役員構成（更新後）

本合弁会社の役員構成は、以下のとおりとなります。

役員構成	<p>取締役：</p> <p>代表取締役 片田 朋希（abc株式会社 取締役副社長）</p> <p>取締役 重住 賢一（ReYuu Japan株式会社 執行役員）</p> <p>取締役 川倉 歩（株式会社イメージワン 代表取締役）</p> <p>取締役 樋口 真康（ウインテスト株式会社 専務取締役）</p> <p>取締役 鈴木 政司（株式会社FD 代表取締役）</p> <p>取締役 吉川 元宏（当社 代表取締役）</p> <p>監査役：</p> <p><u>・岸 博幸（当社顧問アドバイザー、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授）</u></p> <p>・藪田 晃彰（ReYuu Japan株式会社 取締役監査等委員、JFI株式会社 代表取締役）</p> <p>・津田 由行（abc株式会社社員、株式会社イメージワン 取締役）</p>
------	--

## 3. 今後の見通し

本プロジェクトでは、機動的な資金調達および資産の効率的な運用を図るため、本合弁会社の下に案件ごとの事業用 SPC（特別目的会社）を設立するスキームを想定しております。

事業用 SPC においては、プロジェクトファイナンスや外部投資家からの資金活用を含め、データセンター関連資産の取得および運営に向けた検討を進めてまいります。

また、本プロジェクトでは、国内における AI インフラ需要の拡大を背景に、国内 10 拠点を目途にデータセンター関連資産の取得・運営を進め、投資効率の指標として IRR（内部収益率）6%以上を目指す、安定的な収益基盤の構築を図ってまいります。

今回、日本を代表する政策・産業構造の専門家である岸博幸氏が参画することで、本プロジェクトの社会的信用および事業遂行能力は一段と高まるものと考えております。

なお、本件による当期業績への影響は軽微であります。今後、本合弁会社の設立手続、事業用 SPC の設立、具体的な投資案件の進捗その他開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上